ELMO

書画カメラ **FF-1**

取扱説明書

で使用に先だち取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保存してください。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

で使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内 容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人 が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損 害のみの発生が想定される内容を示しています。

図番号の意味

名称:注意

意味:注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意

内容は近くに文章や絵で示します。

 \bigcirc

名称:禁止

意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容

は近くに文章や絵で示します。

名称:風呂場・シャワ一室での使用禁止

意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの

損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容

が描かれています。

名称:接触禁止

意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の

中に具体的な禁止内容が描かれています。

(R)

名称:分解禁止

意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すも

ので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

名称:強制

意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近く

に文章や絵で示します。

名称:電源プラグ・AC アダプタをコンセントから抜け

意味:使用者にACアダプタをコンセントから抜くよう指示するもの

で、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音などがするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいるご使用環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ・AC アダプタのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。 内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。



照明ランプ部をシートなどで覆わない。 火災の原因となります。



⚠ 警告

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



電源プラグ・ACアダプタは必ず付属品を使用する。 火災・感電の原因となります。



この機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源プラグ・AC アダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きにしない。

コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を 敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を乗せてしま うことがあります。)



電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。 コードが破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。 火災・感電の原因となります。



電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。



電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・AC アダプタなどには触れない。感電の原因となります。



△ 注意

移動させる場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



この機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグ・AC アダプタをコンセントから抜く。



 火災の原因となることがあります。

 電源プラグ・AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ず電源プラグ・AC アダプタを持って抜いてください。



キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。 火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所 に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



この機器に乗ったり、重いものを乗せない。特に、小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



電源プラグ・AC アダプタのコードを熱器具に近づけない。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグ・AC アダプタを抜き差ししない。 感電の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。



また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気 工事店にコンセントの交換を依頼してください。



使用上のご注意

- ■電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または60Hz でお使いください。
- ■保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでくだ さい。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度:0℃~40℃ 湿度:30%~85%以下(結露しないこと)

- ■本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。 シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- ■カメラレンズを直接太陽に向けないでください。撮像不能になることがあります。
- ■輝点、黒点について

本機は、多くの画素により構成されたCCDエリアイメージセンサを使用しており、なかには正常動作しない画素が存在する場合があります。 出力画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、CCDエリアイメージセンサ特有の現象であり、故障ではありません。

- ■落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
 - ・安定した台、机、テーブルの上で使用し、決してぐらついた台の上や傾い たところなど、不安定な場所に置かないでください。
 - ・使用に際し、AC アダプタのコードや映像ケーブルが引っ張られないよう 配置、配線をしてください。
- ■本機を持ち運ぶ際は、本体下部を両手でお持ちください。決して、支柱やカメラヘッドを持たないでください。
- ■使用(セットアップ、収納含む)、運搬に際しては、細心の注意を払い、カメラヘッドに衝撃を与えないようにしてください。
- ■照明ランプ部をのぞき込まないでください。至近距離から直視すると目を痛める恐れがあります。
- SD カードに保存した内容は、パソコンなどに転送し、バックアップとして保管してください。本機の故障、修理などにより保存内容が消えることがあります。
- ■本製品を保証期間を越えて長時間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。



もくじ

名部の名巻との機能・関

セットアップ と収納

操作手順

故障かな? と思ったら

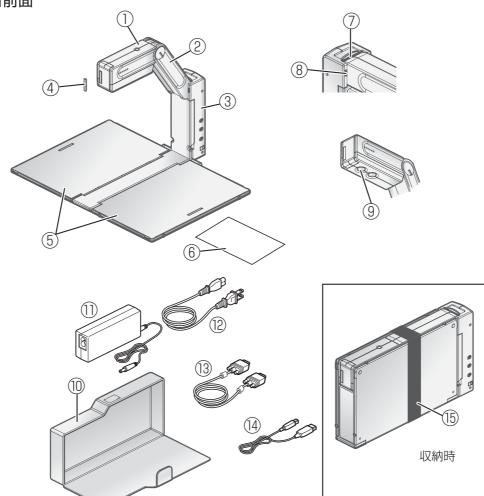
仕 襟

安全上のご注意	1
使用上のご注意	E
目次	7
1. 各部の名称と機能	
外観	
前面	
カメラヘッド部	
カメラヘッド上面	
カメラヘッド側面	
カメラヘッド正面	
ベースユニット部	
右側面	
左側面	
背面	
2. セットアップと収納	
セットアップ	
収納	
接続	
3. 操作手順	
3. 探TFナ順 書画などを使ったプレゼンテーション (カメラモード)	
音画なこを使ったフレビフナーション (ガメフモード) 被写体の大きさを変える (手動ズーム)	
被写体の大きさを変える (デジタルズーム)	
ランプを点ける	
白補正する (ホワイトバランス)	
明るさを調整する (ブライトネス)	
SD カード (別売) を使ったプレゼンテーション (SD モード)	
SD カードを入れる、取り出す	
SD カードの画像を表示する	
SD カードに画像を保存する	
SD カードの画像の削除とフォーマット	
SD カードの画像を削除する (現在の画像)	
SD カードの画像を削除する (一括削除)	
SD カードをフォーマットする	
パソコンを使ったプレゼンテーション (USB 接続)	
専用ソフトを使ってパソコンの画面を表示する	
4. 故障かな?と思ったら	34
現象と確認	
5. 仕様	35
総合仕様	35
本体カメラ部仕様	35
付属品	36
お問い合わせ先	36

1 各部の名称と機能

外観

■前面



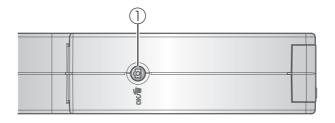
番号	名称	
1	カメラヘッド P.9	
2	アーム	
3	ベースユニット P.II	
4)	SDキャップ	
(5)	ステージ	
6	反射防止シート P.19	
7)	ステージオープンレバー P.13	

番号	名称	
8	□ック P.16	
9	照明ランプ P.21	
10	付属品ケース	
11)	AC アダプタ	
12	AC コード	
13	アナログ RGB ケーブル	
(14)	USB ケーブル	
(15)	本体バンド P.16	

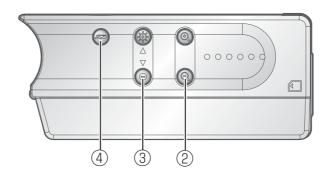
名型の名称と機能一覧

カメラヘッド部

■カメラヘッド上面

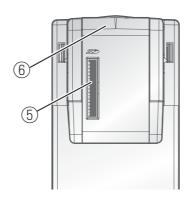


■カメラヘッド側面



番号	名称	働き
	(画像保存ボタン)	カメラモード時 : SD カードに画像を保存します。 P.25
1	OK/ Ó	SD モード時: 選択したメニューを決定します。 P.25
2	④ 	デジタルズームを行います。 P.20
3	(ブライトネスボタン) ∵ ⊕	カメラモード時 : 明るさを調整します。 P.22
	\triangle ∇	SD モード時: 画面送りおよびカーソル移動に 使用します。 P.24
4	≲ (SD モードボタン)	SD モードに出力を切換えます。 P.24

■カメラヘッド正面

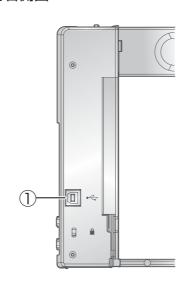


番号	名称	働き
(5)	55	SD カードを挿入します。取り出す場合は、もう 1 度押し込んでから取り出してください。
	(SD カードスロット)	P.23
(6)	状態表示 LED	電源・各モード時の状態を示します。 カメラモード通常時: 緑点灯 カメラモード・ズーム時:青・緑点灯(および点滅) SD モード時: 青点灯

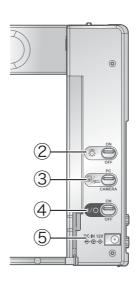
名型の名称と機能一覧

ベースユニット部

■右側面

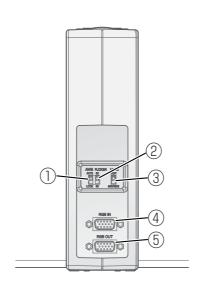


■左側面



番号	名称	働き
1)	● く USB (2.0 準拠)	パソコンと接続して、付属の Utility Software CD-ROM のソフトウエアにより映像転送や本体の制御を行えます。 P.33
2	☆ [ON/OFF] (ランプスイッチ)	照明ランプの「ON/OFF」を切換えます。 P.21
3	□/p□ [PC/CAMERA] (映像入力切換スイッチ)	RGB 出力端子 [RGB OUT] の映像を切換えます。 [PC]: [RGB IN] 端子に接続された映像を出力します。 [CAMERA]: 本機のカメラ映像を出力します。
4	I/〇 [ON/OFF] (電源スイッチ)	電源の「ON/OFF」を切換えます。
(5)	DC IN 12V (電源受け口)	AC アダプタの差し込み口です。

■背面



₩□				
番号	名称	働き		
1)	AWB [AUTO/LOCK] (オートホワイト バランススイッチ)	ホワイトバランスの動作を切換えます。 [AUTO] : ホワイトバランスを自動補正に設定します。 [LOCK] : ホワイトバランスを固定に設定します。		
2	FLICKER [60/50] (フリッカレススイッチ)	で使用になる地域の電源周波数に合わせて切換えます。 [60]: 60Hz 電源地域 [50]: 50Hz 電源地域		
3	MODE [TEXT/GRAPHICS] (モードスイッチ)	映像のモードを切換えます。[TEXT]: 白黒の文字や文書等の資料をくっきり写します。[GRAPHICS]: 図や写真など色のある被写体をきれいに写します。		
4	RGB IN (アナログ RGB 入力端子)	映像切換えで [PC] が選択されているとき入力映像をアナログ RGB 出力端子より出力できます。		
5	RGB OUT (アナログ RGB 出力端子)	アナログ映像信号を、プロジェクターやPCモニター 等の RGB 入力機器へ出力します。		

2 セットアップと収納

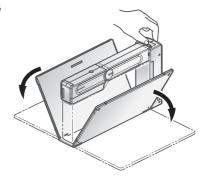
セットアップ

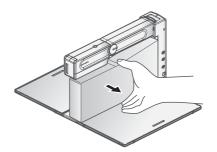
本体上部のステージオープンレバーをスラ イドさせます。

ステージのロックが外れ、左右に開きます。

お知らせ

・付属品ケースが収納されているときは落下・転 倒に注意して開いてください。





アナログ RGB ケーブルをアナログ RGB 出 力端子 [RGB OUT] に差し込みます。

アナログRGB入力端子を持つ機器(プロジェクター やモニターなど)と接続します。



お知らせ

- ・各種ケーブルはプラグを持って接続してくださ い。
- · 各機器の電源を切った状態で接続してください。

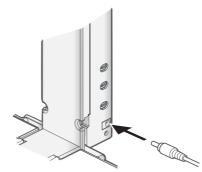


RGB OUT 端子

- ・プロジェクターへ
- ・モニターへ



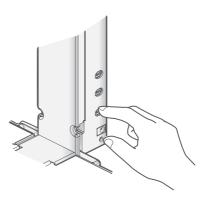
AC アダプタを電源受け口 [DC IN 12V] に差し込みます。





[I/〇] (電源スイッチ) を [ON] にします。

状態表示 LED が緑色に点灯し、映像が映し出され ます。





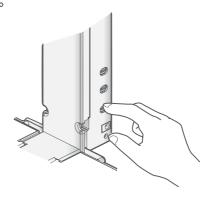
お知らせ

・天井照明の真下や強い外光によって、資料面(ステージ上)に本体の影ができる場合 があります。影が気になる場合は、天井照明の光が左右均等になる場所に移動するか 本体を回転させることで資料面への影の影響を少なくすることができます。

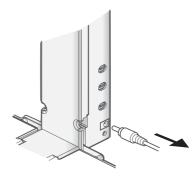
収納

[**|**/〇] (電源スイッチ)を[OFF] にします。 状態表示 LED が消灯します。

カシャドシリン長巻

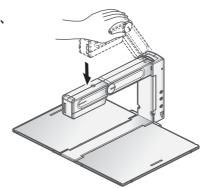


② AC アダプタ、アナログ RGB ケーブルを本体から抜きます。





カメラヘッドとアームが水平になるように*、* カメラヘッドを下げます。

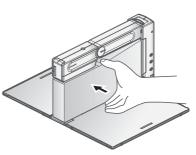


4

付属品ケースをステージ内側に収納した後、 ロックがカチッと鳴るまでステージを折り たたみます。

折りたたみの際左右のステージについて

アーム側面の凸部とステージ上の凹部、ベースユニットのロックとステージ側面の凹部がそれぞれ噛み合っていることを確認してください。





お知らせ

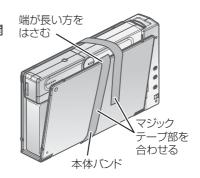
- ・付属品ケースがしっかり閉まっていることを確認してください。
- ステージを折りたたむ際に、手などをはさまな いようにご注意ください。



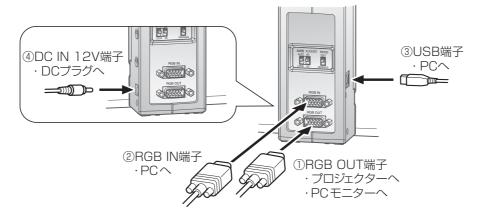
■本体バンドについて

付属の本体バンドは、収納時にステージが不意に開 くことを防止するためのものです。

右図のように本体に巻いて使用してください。



接続



①アナログ RGB 入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの [RGB OUT] 端子と、付属のアナログ RGB ケーブルで接続します。

- ・画面の表示位置が中心からずれることがありますが、接続した機器側で水平、垂直位置 をマニュアルで調整してください。
- ・プロジェクターや PC モニターでは画面に縦縞が現れることがありますが、接続した機器側のドットクロックをマニュアルで調整することにより、軽減することができます。

②アナログ RGB 出力端子を持つ機器との接続

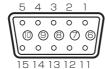
背面パネルの [RGB IN] 端子と、付属または市販のアナログ RGB ケーブルで接続します。

お知らせ

- ・外部出力モード切換えのあるノート PC を使用する場合は、本機の映像入力切換スイッチを [PC] 側にしてからノート PC 側を外部出力モードに設定してください。
- ・電源スイッチ [OFF] 時は、映像入力切換スイッチの位置にかかわらず RGB IN 端子 に入力した映像が RGB OUT 端子より、出力されます。

■本機のアナログ RGB 入力端子 [RGB IN] の仕様

信号割付



映像信号 アナログ 0.7V(p-p) 75Ω終端時水平同期信号 TTLレベル (正/負極性)垂直同期信号 TTLレベル (正/負極性)

DSUB 15P シュリンク端子 (メス)

端子配列

ピン No.	名 称
1	映像信号(赤)
2	映像信号(緑)
3	映像信号(青)
4	N.C
5	GND

ピン No.	名 称
6	GND (赤)
7	GND (緑)
8	GND (青)
9	N.C
10	GND

ピン No.	名 称
11	GND
12	N.C
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	N.C

③ USB ケーブルでパソコンと接続

ベースユニット側面の、[USB] 端子と USB ケーブルで接続します。



お知らせ

- ・USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。
- ・本機およびパソコンの電源をいれたまま USB ケーブルを差し込むとパソコンで正し く認識されないことがあります。
- ・パソコンで使われている USB 環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障を きたすことがあります。
- ・全ての環境での動作を保証するものではありません。

④ AC アダプタの接続

予め付属の AC アダプタの DC プラグを本体側面の [DC IN 12V] 端子に接続してから、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

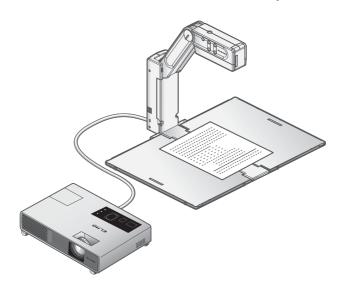


お知らせ

- ・本機および接続する周辺機器を保護するため、映像ケーブルを接続するときは必ず AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、他の全ての機器の電源スイッチを OFF にして行ってください。
- ・AC アダプタの電源プラグ、映像ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルのプラグを持ってください。

操作手順

書画などを使ったプレゼンテーション(カメラモード)

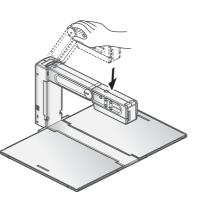


■ 被写体の大きさを変える(手動ズーム)

カメラヘッドの上下動作によって、モニター画面上 の被写体の拡大 / 縮小ができます。

カメラヘッドを下げる:拡大 カメラヘッドを上げる:縮小

カメラヘッドを一番下げた状態(最大拡大)より、 さらにモニター画面上の被写体を大きくしたいとき は、「デジタルズーム機能」(20ページ)を使います。



お知らせ

・白黒文字や文書等を撮影する場合は映像モードを「TEXT」にしてご使用ください。 図や写真などは映像モードを「GRAPHICS」にすることで被写体をきれいに写せます。 DLP プロジェクタに接続する場合は、「GRAPHICS」にすると文書・写真ともきれいに写ることがありますので、見え方に応じて映像モードを選択してください。



お知らせ

・光沢のある書画等を撮影する場合、照明等の反射により映像が見えにくくなる場合があります。このような場合には、付属の反射防止シートを反射している部分の上に置くことで反射を軽減し、映像を見やすくすることができます。

操作手順

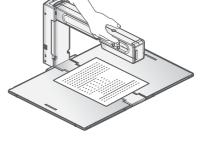
■ 被写体の大きさを変える (デジタル ズーム)

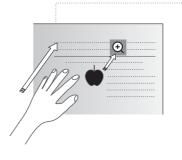
カメラヘッドを一番下げた状態(最大拡大)より、 さらにモニター画面上の被写体を拡大したいときに [Q] ボタンまたは、[Q] ボタン(デジタルズーム 、 ボタン)を押して、デジタルズームを使います。

[**Q**]ボタン:拡大 [**Q**]ボタン:縮小

デジタルズーム中は状態表示 LED が緑・青点灯します。[②] ボタンと [②] ボタン (デジタルズームボタン) を同時に長押しすると、状態表示 LED の色が緑色に戻り、倍率が出荷設定に戻ります。

また倍率が出荷設定時より [②] ボタン(デジタルズームボタン)を押した時、画面中央に、② マークがしばらく表示されます。② マークが表示されている間に被写体を動かし、拡大したい箇所を② マークの下に移動させると簡単に拡大箇所を中央に合わせることができます。







お知らせ

- ・デジタルズームはアームの高さに関係なくお使いいただけます。
- ・デジタルズーム使用時は、画質が低下します。
- ·[I/〇](電源スイッチ)を [OFF] にすると、デジタルズームの設定が解除されます。 (出荷設定に戻ります。)
- ・デジタルズームの最大倍率は8倍です。

■ランプを点ける

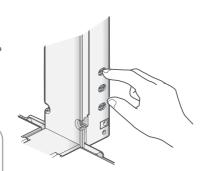


[-〇-] (ランプスイッチ) を [ON] にします。 照明ランプが点灯します。



お知らせ

- ・照明ランプ部を覗き込まないでください。
- ・照明ランプ点灯中は高温になる場合があります ので、ランプ部に触れないでください。





お知らせ

・本機で使用しているランプ照明は高輝度 LED を使用しております。照明として安全にお使いいただくことが可能ですが、長い年月使い続けることで明るさが少しづつ低下していきます。LED の性能ですので故障ではありません。

■白補正する(ホワイトバランス)

[AWB] (オートホワイトバランススイッチ)が [AUTO] で、白の色合いを自動補正します。



お知らせ

・被写体、光源により、正確に自動調整できない場合には、白い被写体を写して白の色合いを自動調整した後に、[AWB] (オートホワイトバランススイッチ)を [LOCK] に切換え、色合いを固定します。

■明るさを調整する(ブライトネス)

[☆ \triangle] ボタンまたは、[\bigcirc \bigcirc] ボタン (ブライトネスボタン) を押すと、映像の明るさが調整されます。

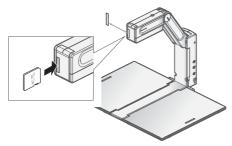
[♠△] ボタン:明るくなる [●▽] ボタン:暗くなる

[②△] ボタンと [●▽] ボタン (ブライトネスボタン) を同時に長押しすると、明るさが出荷設定に戻ります。



■ SD カード (別売) を使ったプレゼンテーション (SD モード)

■SD カードを入れる、取り出す



- 操作を行う前にSDキャップを外し、SDカード(別売)をカメラヘッド 正面のSDカードスロットに挿入してください。
- ② 取り出す場合はもう一度押し込んでから取り出してください。

お知らせ

- ・SDカードの抜き差しや電源を切る場合は、必ず出力映像がカメラ、又はPC映像になっていることを確認してから行ってください。SDモードのまま、抜き差しするとカードの内容が破壊されたり、故障の原因になります。
- ・SD カードのラベルは、本機正面より左側面に向けて挿入してください。間違って無理に差し込むと故障の原因になります。
- ・SD カードは静電気に対して弱い部品で構成されています。そのため静電気の影響により誤動作やカードの内容が破壊される場合がありますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ・本機で見ることのできる画像は、本機で保存されたデータと、付属ソフトの変換機能で変換された画像のみです。
- ・表示できない形式の画像データを表示させようとすると、出力画面は黒もしくは灰色になります。
- ・SD カードを入れずに SD カードの画像を表示させようとすると、出力画面は黒くなります。(画面上に [NO CARD] と表示されます。)
- ・SD カードを使用後は、SD カードは入れたままにせずに、必ず取り出して保管してください。
- · SD カードは Panasonic 製 256MB, 512MB のご使用を推奨します。保存する画像の解像度は 1024 × 768 (XGA 出力) です。本機では最大 2048 枚の画像を管理できます。
- · SD カードのデータ消失による損害および逸失利益などについては当社では一切その 責任を負いません。
- ·SDHC カードには対応していません。推奨の SD カードをご使用ください。
- ·SDモード時は、付属の専用ソフトはご使用になれません。

■SD カードの画像を表示する



[**」が** (SD モードボタン) を押します。

SD モードに切換わり、SD カードに保存された最新の画像が表示されます。

SD モード中は、状態表示 LED が青色になります。

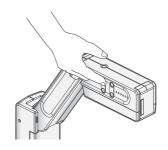


[▲ン] ボタン(SD モードボタン)をもう一度 押すと、SD モードが解除されます。



② 画面送りを行うには、[☆△] ボタンと [●▽] ボタン(ブライトネスボタン)を使います。

[☆△] ボタン:次の画像を表示(長押し:早送り) [●▽] ボタン:前の画像を表示(長押し:早戻し)



3 表示された画像は、[**Q**] ボタンまたは、 [**Q**] ボタン(デジタルズームボタン)を押して、デジタルズームをすることができます。

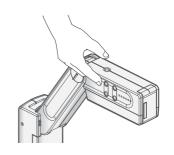
[**Q**]ボタン:拡大 [**Q**]ボタン:縮小

[\mathbf{Q}] ボタンと [\mathbf{Q}] ボタン (デジタルズームボタン) を同時に長押しすると倍率が出荷設定に戻ります。

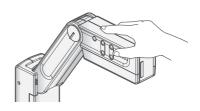
■SD カードに画像を保存する



カメラモードで [〇] ボタン (画像保存ボタン) を押します。



SDモードになっている場合は、[**季**) ボタン (SD モード) を押し、カメラ映像に切換えます。また [圖ሎ] スイッチ (映像入力切換スイッチ) が [PC] 側になっている場合には [CAMERA] 側にします。



7 7

お知らせ

- ・デジタルズーム中に画像保存すると、デジタルズームが解除され、出荷設定の倍率で 保存されます。
- ・画像ファイルに正しい日時は記録されません。
- ・必ず事前にためし撮りをし、画像が正常に保存されていることを確認してください。 万一、本機やSDカードなどの不具合により、画像の保存がされなかった場合、記録 内容の補償についてはご容赦ください。
- ·SD カードのスイッチが書き込み禁止になっているときは記録できません。
- ・SD カードがいっぱいで記録できないときは、不要な画像を削除するか、または新しい SD カードを使用してください。
- ·SD カードが読み書き動作中は決して SD カードを抜かないでください。故障の原因になります。

SD カードの画像の削除とフォーマット

SD カードの画像を削除したり、SD カードをフォーマットする為には、「MEDIA MENU」 画面で操作を行います。

SD モード時、操作ボタンの [6] OK / **値**] ボタン(画像保存ボタン)を押すと MEDIA MENU がモニター画面上に表示されます。

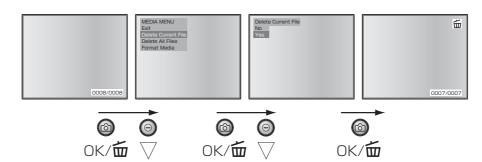
[☆ △] ボタンと [● ▽] ボタン (ブライトネスボタン) を操作して、設定したい項目に移動し、 [⑥ OK / m] ボタン (画像保存ボタン) で設定の決定を行います。

MEDIA MENU	
Exit	
Delete Current File	
Delete All Files	
Format Media	

< Media Menu 画面>

1 階層目	2 階層目	働き
Exit	Exit Menu (Yes No を選択)	MEDIA MENU 表示を画面上から消します。
Delete Current File	Delete Current File (No Yes を選択)	現在表示されている SD カード内の画 像を削除します。
Delete All Files	Delete All Files (No Yes を選択)	SD カード内の全ての画像を削除します。 P.29
Format Media	Format Media (No Yes を選択)	SD カードをフォーマットします。 P.31

■SD カードの画像を削除する (現在の画像)



SDモードに切換わります。



② [※△] ボタンと [●▽] ボタン (ブライトネスボタン) で削除したい画像を表示させます。

[※ △] ボタン: 次の画像を表示(長押し: 早送り) [● ▽] ボタン: 前の画像を表示(長押し: 早戻し)



3 [⑥ OK/**⑥**] ボタン(画像保存ボタン)を 押します。

[MEDIA MENU] 画面が表示されます。



MEDIA MENU
Exit
Delete Current File
Delete All Files
Format Media
/ Modio Mopu 而而 >

< Media Menu 画面>



表示中の画像のみを削除したいときはメニューの [Delete Current File] を選びます。

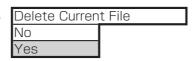
MEDIA MENU
Exit
Delete Current File
Delete All Files
Format Media
< Media Menu 画面>

5 [① OK/ **⑥**] ボタン (画像保存ボタン) を 押します。

メニュー画面が切換わります。



⑥ [※△] ボタンと [●▽] ボタン(ブライトネスボタン)を操作し、カーソルを [Yes] に合わせます。





[**〇** OK/**一**] ボタン(画像保存ボタン)を押します。

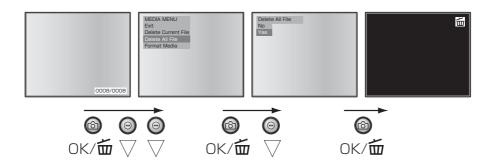
選択した画像データが削除された後、画面に[**血**]マークが表示されます。



お知らせ

· [No] を選択し、[**⑥** OK/ **⑥**] ボタン (画像保存ボタン) を押すと、画像データは削除されません。

■SD カードの画像を削除する(一括削除)



[**ニ** ボタン (SD モードボタン) を押します。

SDモードに切換わります。



② [⑥ OK/ **⑥**] ボタン (画像保存ボタン) を 押します。

[MEDIA MENU] 画面が表示されます。

MEDIA MENU
Exit
Delete Current File
Delete All Files
Format Media
< Media Menu 画面>

③ [※△] ボタンと [●▽] ボタン (ブライトネスボタン) を操作し、カーソルを [Delete All Files] に合わせます。

MEDIA MENU
Exit
Delete Current File
Delete All Files
Format Media

< Media Menu 画面>



[**〇** OK/**一**] ボタン(画像保存ボタン)を押します。

Delete All Files
No
Yes

メニュー画面が切換わります。

[※△] ボタンと [●▽] ボタン(ブライトネスボタン)を操作し、カーソルを [Yes] に合わせます。

Delete All Files No Yes

6 [⑥ OK/ **⑥**] ボタン (画像保存ボタン) を 押します。

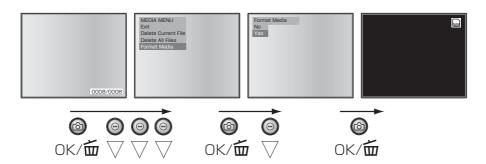
全ての画像データが削除された後、画面に [$\stackrel{\leftarrow}{\mathbf{b}}$]マークが表示されます。



お知らせ

·[No] を選択し、[**()** OK/ **(** 画像保存ボタン) を押すと、画像データは削除されません。

■SD カードをフォーマットする



- I SD カードを SD カードスロットに挿入します。
- ② [**メン**] ボタン (SD モードボタン) を押します。

SD モードに切換わります。

[**O**OK/のK/のK/回像保存ボタン)を押します。 [MEDIA MENU] 画面が表示されます。



3 [※△] ボタンと [●▽] ボタン (ブライトネスボタン) を操作し、[Format Media]を選択します。

MEDIA MENU
Exit
Delete Current File
Delete All Files
Format Media
< Media Menu 画面>

4 [6 OK/6] ボタン(画像保存ボタン)を 押します。

メニュー画面が切換わります。

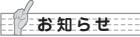
Format Media	
No	
Yes	

[※△] ボタンと [●▽] ボタン(ブライトネスボタン)操作し、カーソルを [Yes] に合わせます。

Format Media No Yes

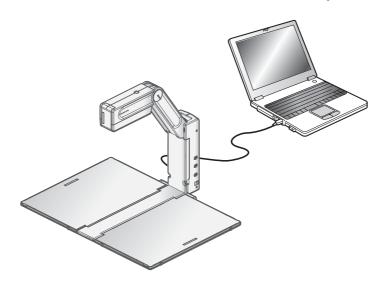
6 [⑥ OK/ ⑥] ボタン (画像保存ボタン) を押します。

SD カードがフォーマットされた後、画面に [□]マークが表示されます。



- ·SD カード内の全てのデータが削除されます。
- · [No] を選択し、[\bigcirc OK/ $\overleftarrow{\mathbf{m}}$] ボタン (画像保存ボタン) を押すと、SD カードはフォーマットされません。

パソコンを使ったプレゼンテーション (USB接続)



■専用ソフトを使ってパソコンの画面を表示する

「Utility Software」は弊社より提供される CD-ROM よりご利用いただけます。「Utility Software」の中にはパソコンリンクソフト「Image Mate for Presentation」と TWAIN ドライバー「ELMO TWAIN DS (VHP)」が入っており、次の操作ができます。

- ・パソコンへの動画/静止画データ転送
- ・パソコンによる本機の操作

接続するパソコンの OS などの動作環境、パソコンリンクソフトの使い方など詳しくは「Utility Software」のインストール説明書と、CD-ROM の中の「HELP フォルダ」を参照してください。



お知らせ

- ・SD モード時は、付属の専用ソフトはご使用になれません。また専用ソフト動作中に、 SD モードに切換えないで下さい。誤作動の原因になります。
- ・操作ボタン操作中に、USB ケーブルを抜き差ししないようにしてください。誤作動の原因になります。
- · USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。
- ・パソコンで使われている USB 環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障を きたすことがあります。
- ・全ての環境での動作を保証するものではありません。



故障かな?と思ったら

現象と確認

以下のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・ 営業所までご相談ください。

現象	この点を確認してください
映像が出ない	 ・正しくケーブルが接続されていますか。 ・AC アダプタが壁側コンセントから外れていませんか。 ・AC アダプタが本機の電源受け口から外れていませんか。 ・電源スイッチが入っていますか。(状態表示 LED 点灯) ・映像入力切換スイッチが [PC] 側になっていませんか。 ([PC] 側で映像を出力する場合には、アナログ RGB 入力端子に、アナログ RGB 信号を入力してください) ・電源スイッチを OFF にした直後に ON した場合、機器が作動しないことがあります。電源 OFF 後、数秒おいて電源スイッチを ONにしてください。
USB から映像が 出ない	・正しく USB ケーブルが接続されていますか。・専用ソフトは正しくインストールされていますか。
映像のピントが 合わない	・原稿(被写体)がレンズに近づきすぎていませんか。
映像が暗すぎる	・照明が不足していませんか。ブライトネスボタンを操作して明るさ を調整してください。
映像に縞模様が出る	・印刷物の網点とテレビの走査線または CCD の画素の干渉縞ではありませんか。映る範囲を変えると軽減される場合があります。 ・液晶プロジェクターでは映像に縦縞が現れることがありますが、プロジェクター側のドットクロックをマニュアル調整することで軽減することができます。
映像が動かない	・SD モードになっていませんか。

照明ランプ(LED)について

・本機で使用しているランプは、長い年月使い続けることで明るさが低下します。極端に明るさが低下した場合には、有償にて部品交換を致します。お買い上げの販売店か、最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。

長期間のご使用について

・本製品を保証期間を越えて長期間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換を致します。お買い上げの販売店か、最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。

5 仕様

■総合仕様

項目	内容
電源電圧	DC12V(ACアダプター AC100 ~ 240V)
消費電力	7W(AC アダプター含む)
外形寸法	幅 411.4mm 奥行 338mm 高さ 307mm(セットアップ時最大)
グルトリエ	幅 57mm 奥行 338mm 高さ 184.5mm(収納時)
質量	約 1.9kg (本体のみ)
入力選択	本体/外部 1 系統
出力端子	RGB 出力ミニ Dsub 15P コネクタ メス×1
入力端子	RGB 入力ミニ Dsub 15P コネクタ メス×1
外部制御	USB(2.0 準拠) タイプ B レセプタクル× 1
メモリー	SD カードスロット× 1
インターフェイス	
照明ランプ	白色LED

■本体カメラ部仕様

項目	内容		
撮影レンズ	f=3mm 固定焦点レンズ F4.0		
撮像速度	最大 20 フレーム/秒		
撮像範囲	最大 401 mm× 300 mm 最小 221 i	mm× 165 mm	
焦点調節可能範囲	レンズ先端より 50mm ~ ∞ 8倍		
デジタルズーム			
撮像素子	1 / 3 インチ CCD		
総画素数	水平 1077、垂直 788…約 85 万画素 水平 1024、垂直 768		
有効画素数			
同期信号	内部		
解像度	水平 600TV 本以上 垂直 600TV 本以上		
アナログ RGB 出力	アナログ RGB 出力 0.7V(p-p)75 Ω不平衡 同期信号:負極性	XGA 水平周波数 48.363kHz、 垂直周波数 60.004Hz VESA 準拠	
ホワイトバランス	フルオート/固定 自動(レベル調整可能)		
明るさ調整			
モード	白黒書類/カラー書類		
フリッカレスモード	60Hz / 50Hz		
画像記録	可能(SD カード)		

弁

■ 付属品

名称	数量
付属品ケース	1
AC アダプタ	1
AC ⊐− ド	1
アナログ RGB ケーブル(Dsub 15P コネクター)(2m)	1
本体バンド	1
反射防止フィルム	1
取扱説明書	1
保証書	1
Utility Software CD-ROM	1
Utility Software インストール説明書	1
USBケーブル (1.8m)	1

商標について

← ■ M □ は株式会社エルモ社の登録商標です。

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

XGA は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

S>: SD カードは商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

弁

お問い合わせ先

-						
	本 社	〒 467-8567	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	(052)811-5131		
	本社第 1 営業部	₸ 467-8567	名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号	(052)824-1571		
	本社第2営業部	₸ 467-8567	名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号	(052)811-5261		
	東京支店	₸ 108-0073	東京都港区三田3丁目12番16号山光ビル4階	(03)3453-6471		
	大阪支店	₸ 540-0039	大阪市中央区東高麗橋2番4号	(06)6942-3221		
	九州支店	₹ 812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号朝日プラザ祇園2階	(092)281-4131		
	仙台営業所	₹ 980-0021	仙台市青葉区中央4丁目 10番 14号エノトセーフビル2階	(022)266-3255		
	広島営業所	₸ 730-0041	広島市中区小町5番8号ドルチェ2階	(082)248-4800		
	製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支社または営業所へ					